

平成25年度 向日市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会  
要点録

開催日時	平成26年3月26日(水) 午後2時～午後3時30分
開催場所	向日市福祉会館 大会議室(3階)
委員長	八木橋委員
出席者	八木橋委員長、植田副委員長、鈴木委員、出射委員、村山委員 疋田委員、南橋委員、竹原委員、石田委員、川本委員 高桑委員、廣川委員、植田委員(以上13名)
欠席者	なし
傍聴者	なし
議事	(1)介護保険事業の実施状況について (2)高齢者福祉サービス及び地域支援事業の実施状況について (3)地域密着型サービス等の整備状況について (4)その他
資料	① 介護保険事業の実施状況 ② 高齢者福祉サービス及び地域支援事業の実施状況 ③ 市内の地域密着型サービス事業所の整備状況

事務局	<p>それでは、本策定委員会設置要綱により、委員長が議長を務めると規定しておりますので、ここからの議事進行は八木橋委員長をお願いします。</p>
委員長	<p>それでは、議事に入りますが、本策定委員会は、原則公開で運営します。</p> <p>本日の議事の内容は、向日市情報公開条例第6条各号のいずれかに該当し、非公開とすべき情報は含まれておりませんので、会議を公開することとします。</p> <p>事務局から本会議についての傍聴希望者の有無について報告をお願いします。</p>
事務局	<p>本日の傍聴希望者はございません。</p>
委員長	<p>平成24年4月から始まりました第6次向日市高齢者福祉計画及び第5期向日市介護保険事業計画がまもなく2年を迎えようとしています。</p> <p>本日は、この計画の進捗状況等につきまして、委員の皆様から多くのご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>それでは、第1点目の「介護保険事業の実施状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;"><b>【 介護保険事業の実施状況について説明 】</b></p>
委員長	<p>ただ今の説明に対しまして、ご質問等がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>資料2ページの要介護認定者数の推移の表に第2号被保険者数の記載がないが記載すべきではないか。</p> <p>次に、6ページの平成19年9月の地域密着型サービス利用者がその時点で向日市内に整備されていた施設の定員数を超えた数字になっているのは何故か。</p> <p>また、平成23年9月の施設サービス利用者数が高い数字になっている理由は何か。</p>

事務局	<p>まず、1点目の第2号被保険者数ですが、5ページで2号認定者数として記載していますので割愛しましたが、次回から記載させていただきます。</p> <p>次に、地域密着型サービス利用者数ですが、小規模多機能型居宅介護サービス等の通所系サービスは、定員数と利用者が同数とはならないため、その月の実利用者数が定員を超える場合もあります。</p> <p>次に、平成23年9月の施設サービス利用者数ですが、その時期に近隣市町で新設された施設はないので、老人保健施設や療養型医療施設の利用者が一時的に増加したものと推測されます。</p>
委員長	<p>他にご意見はございませんか。</p>
委員	<p>地域密着型サービスの夜間対応型訪問介護は、市内に事業所はなく市外の業者からサービスが提供されているとのことだがどこの地域の業者か。</p> <p>次に、介護保険料の未収金は、他の保険と比べて多いのか少ないのか。</p>
事務局	<p>夜間対応型訪問介護は、京都市の事業所を指定しています。</p> <p>訪問介護に関しては、昨年度から市内に定期巡回・随時対応型訪問介護・看護事業所が開設され、夜間だけでなく24時間体制で対応できるよう体制整備を進めています。</p> <p>次に、未収金は、国保など他の保険に比べると低い水準です。介護保険料を滞納すると、介護サービスの給付制限がかかるなどの罰則規定がかかるので、そのようなことにならないよう電話による納付指導や納付相談を強化し実施しています。</p>
委員長	<p>次に第2点目、「高齢者福祉サービス及び地域支援事業の実施状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;"><b>【 地域支援事業の実施状況について説明 】</b></p>

<p>委員長</p>	<p>ただ今の説明に対しまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>生活支援型ホームヘルプサービスの平成25年度実績がゼロとなっているが、必要としている人はいるように思う。 PR不足ではないのか。 次に、認知症徘徊模擬訓練に認知症の方と遭遇した体験のある方に参加してもらい、その時の話を聞くと参考になると思うがどうか。 最後に、地域包括支援センターの相談件数であるが、年々増加しているにもかかわらず、権利擁護や虐待の相談数は減少しているが理由は何か。</p>
<p>事務局</p>	<p>生活支援型ホームヘルプサービスについては、月1回開催されるケアマネージャーの会議での告知や、地域包括支援センターからの情報収集などを積極的に行っています。 この制度は、介護保険の認定を受けていない人を対象としている制度であり、介護保険で認定を受ける際にも利用できますので、今後PRの仕方を工夫して少しでも多くの方に利用していただけるよう努力します。 2点目については、認知症徘徊模擬訓練を実施する時に体験者の声を聞くのは大変効果的ですので、次年度以降体験者との交流ができるような場を提供できるよう工夫します。 3点目については、権利擁護と虐待相談件数のカウント方法を変更したためです。</p>
<p>委員長</p>	<p>第3点目、「地域密着型サービスの整備状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p><b>【 地域密着型サービスの整備状況について説明 】</b></p>
<p>委員長</p>	<p>ご意見がないようでしたら、次第の第4点目、「その他」について事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<b>【 その他について説明 】</b>
委員長	次回の策定委員会の開催時期は、いつ頃の予定か。
事務局	国からの参酌標準が出るのが6月から7月位になると聞いており、その辺りで開催する予定です。
委員長	それでは、全体を通して、ご意見、ご質問等ございましたら、お願いします。
委員	向日市には、介護保険を利用されている人が申請をして障害者控除を受けられる制度があるのか。また、利用者はいるのか。
事務局	制度もありますし、利用者もいます。 本市では、介護認定を受けられた際に障害者控除や医療費控除について説明しております。
委員長	他にご意見はございませんか。
委員	現在、向日市に特別養護老人ホームの入所待機者は何名いるのか。 全国では入所待機者の多くが要介護3以上の重度者だと聞くと向日市ではどうか。
事務局	向日市の入所待機者は111名です。 本市の場合、要介護2以下の軽度な方も多くおられます。
委員長	それでは、他にご意見がないようですので、本日の会議はこのあたりで終了させていただきます。